みんなで花火を見に行こう！

市最大の花火大会である「加東市花火大会」では、今年もたくさんの大輪が加東の夜空を色とりどりに染め上げます。ご家族・お友達お揃いで、夜風の涼しさとともに、光と音に彩られる贅沢なひと時を味わってみてはいかがでしょうか。

加東市花火大会

開催日　8月7日(水)19時～
※雨天時は8日(木)に順延

場　所　東条湖特設会場（大駐車場）

概　要　東条湖面から1500発の花火を打ち上げます。

目玉となる8号玉花火は、近隣ではめずらしい大きさで、その迫力と美しさは見る者を圧倒します。また、東条湖を囲む山々にこだましながら「腹の底まで響く」と評判の炸裂音や、豊かな水をたたえた湖面に花火が映ることで、夜空と同時に描かれる水面の絶景など、加東市でしか味わえない、楽しめるポイントが満載です。

およそ150店の夜店も会場を盛り上げます。思い出に残る夏の一夜をご堪能ください。

「職人たちの花火にかける思いも一緒に見ていただきたい」

加東市花火大会で花火の演出プロデューサーを担当される、武部哲也さんにお話を伺いました。

加東市花火大会の特徴とは？

通常、花火は、遠くまで光が届くこと、また、安全性を高めることを考えて、観客の方がおられる高さと同じか、それ以上の高台で打ち上げることが多いのですが、加東市花火大会の場合では、東条湖面での打ち上げという特性上、観客の方より低い位置からの打ち上げになります。それは、同じ号数の花火を上げても、近くで見られることになり、はるかに大きく見え、迫力も出ます。それが大きな特徴です。

安全性の面では、法定の保安距離が湖だけで確保できることがほかの花火大会とは違う点です。定められた基準のクリアが容易なだけでなく、危険な距離に迷い込む人もいなければ、延焼の心配も極めて少ないという、花火師にとってもありがたい花火大会です。

今年の見どころはどんなところでしょうか？

はじめに通常の花火の破裂音を楽しんでもらった後、音楽に合わせて花火が次々に開いていく音楽花火を、第1部、第2部ともに行います。音楽花火は、迫力もさることながら、スピード感、リズム感も楽しんでもらえますので、盛り上がってもらえると思います。

また、特に子どもたちに人気の型物（かたもの・花火が広がった時、ハートやスマイルマーク等の絵を描き出すもの）も多く取り入れていますので、特にご家族連れに多く見ていただき、喜んでもらいたいですね。

最後に・・・

きれいな花火が上がる、というのは、職人が丁寧に作っている、ということの証でもあります。雑に作ってしまうと決してきれいな花火にはなりませんから。職人たちが作った花火を安全に、みなさんに楽しんでいただきたい。まず、安全であることが第一目標です。その中で、苦労して作った職人たちの花火にかける思いも一緒に打ち上げて、お見せできればと思います。

武部　哲也さん

株式会社マルゴー所属。
2013年夏は全国120か所の花火を担当。
プロ野球やサッカー、サザンオールスターズやＮＥＷＳのツアーでの花火も手掛けられています。

安全できれいな花火のために

この日（7月12日）は、保安距離のチェック日。船で東条湖に浮かぶ台船まで向かい、安全な距離が確保できているか測りました。

大会当日まで様々な安全チェックが行われます。

加東の夏を彩るもう一つの大イベント！

加東市夏のおどり

開催日　8月31日(土)19時～
※雨天時は9月1日(日)に順延

場　所　社中央公園ステラパーク

概　要　加東市の音頭「加東よしよし音頭」のもとに、心に残る「ふるさとの盆踊り」として計画し、加東市民の一体感のさらなる醸成と、コミュニティの広がりの場となるよう開催します。

みなさん、踊りの輪に加わっていただき、気持ちのよい汗を流しましょう！

今年は河内家菊水丸さんをお招きして、楽しいステージや音頭競演を開催します！花火もあります！ご期待ください！